

令和9年受験 宅建士オンラインLIVEコース 受講確認事項

◆ 受講(視聴)に必要な環境・機器

- ・ パソコン・タブレット(推奨) or スマホ
- ・ Zoomアカウント
- ・ Wi-Fi(推奨) or ギガ放題設定
- ・ ヘッドホン・イヤホン(必要がある場合)
- ・ USBカメラ(パソコン・タブレット・スマホに内蔵の場合は不要)

◆ 受講(視聴)に必要な事項

- ・ Zoom入室時の『フルネーム』表示 ※ニックネーム可
注:ニックネームの場合は、事前に申請をお願いいたします。
- ・ 入室時、必ず顔が映るようにしてください。(Zoom内機能のアバター機能の使用も可)

◆ 講義資料に関して

- ・ 冊子以外の資料は、シカクル(webツール)上に事前にデータ揭示予定
注:長期休暇(GWやお盆など)期間等のデータ揭示に関しましては、改めてお知らせいたします。
- ・ 冊子類の資料は、時期毎にまとめて送付します。資料到着後はご自身で管理をお願いいたします。
講義当日に使用する冊子等の資料は、一覧表(下図を参照)を事前にシカクル上にて揭示
しますので、ご自身で講習日までにお手元にご準備ください。

■ 本日の配付物と次回の予定 ■

TP/TA/TB 宅建 宅建パーフェクト合格必修コース/宅建合格必修コース/宅建ベーシック合格必修コース

5月6日(水)
10:00 ~ 17:00

権利関係 2

Sample

オンラインLIVEコース水曜教室

■ 本日の配付物

【シカクル上に揭示】

□ 本日の配付物と次回の予定
□ 項目重点講座 配信表②

【準備物】

□ 【権利関係1】チェックテスト 問題/解説
□ 【権利関係2】講義用教材 問題/解説
□ 筆記用具(鉛筆、シャーペン、ボールペン、消しゴム、マーカー(青・黄・ピンク)等)

□ 付箋 □ 講座スケジュール表 □ 合格ダイアリー
□ 【権利関係1】テキスト、問題集、ドリル、ノート
□ 宿題用教材【権利関係1～3】
□ チェックテスト前の見直し、復習時に使用する教材
□ 宿題(右上欄「次回までの宿題」参照)

■ 講義範囲と学習のポイント

■ 講義範囲

不動産物権変動/所有権(共有)等/抵当権

■ 学習のポイント

権利関係(民法)2では、「資金繰りに行き詰ったAが自己所有の甲土地をBに売却した後、Cにも売却した。甲土地はB・Cどちらのものになるのか？」などといった問題を学習します。宅地建物取引士としてこの様なケースに遭遇した場合どう対応するかという問題意識をもって学習を進めましょう。また、「抵当権」は、それ自体も重要ですが、法令上の制限や税・その他に直結する意味でも重要な分野です。一つ一つ積み上げて、必ず得意分野にしましょう。

本日の学習範囲は、実務的な内容を多く含むので、実務に通じている方ほど、権利関係の決まりと実務との違いに戸惑うかもしれません。そのような場合、実務はひとまず脇に置いて、テキストに記載されている内容を理解するように努めましょう。